

# 平成30年度特別区一般廃棄物処理業能力認定試験

## 収集運搬業 問題用紙

### 受験上の注意

- 受験番号と氏名を解答用紙に記入してください。
  - 受験番号を解答用紙(マークシート)にマークしてください。
  - 解答用紙の「記入上の注意」をよく読んでからとりかかってください。
  - 出題形式は択一方式と記述方式と正誤方式で、あわせて50問出題されています。
  - どの問題も正解は一つです。
  - 択一方式での解答の際は、各問の正解と思われるものを選択肢1.～5.の中から選び、解答用紙(マークシート)にあらかじめ印刷された解答欄の〔1〕～〔5〕の番号のうち、該当する番号にマークして解答してください。
  - 記述方式での解答の際は、各問の正解と思われる語句を1ページの共通語群より選び、解答用紙の裏面に印刷された解答欄にかい書で正確に記入して下さい。
  - 正誤方式での解答の際は、解答用紙の裏面に印刷された解答欄に○または×を正確に記入して下さい。
  - 問題の中で、法令等の名称を次のとおりに略しています。

○「廃掃法」	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
○「政令」	廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令
○「環境省令」又は「施行規則」	廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則
○「条例」	各区の廃棄物処理条例
○「規則」	各区の廃棄物処理規則
○「清掃一組」	東京二十三区清掃一部事務組合
○「指定処理施設」	清掃一組処理施設及び東京都最終処分場
○「許可区」	許可を受けている区
○「清掃協議会」	東京二十三区清掃協議会
- ※その他、各種法令で規定する用語の定義は、この問題においても同様に使用しています。
- “不正行為”又は“不正とみなされる行為”は絶対にしないでください。
  - 終了時間になりましたら、「終了」の指示をしますので、その指示がありましたら直ちに筆記用具を机の上に置き、指示に従ってください。

## 共通語群

※ここにあるすべての語を解答に使用するとは限らない。また、それぞれの語を使用するのは一回だけとは限らない。

1 3 5 50 60 100 300 500 1000 間 空き缶 空きびん 悪臭 医師  
維持管理状況 委託証明書 違反 違反行為 医療関係機関 衣類乾燥機 運搬距離  
運搬先 運搬車 運搬量 オープン 屋外 汚でい 汚物 解消 改善  
ガイドライン 概要 各区規則規定項目 各区条例規定項目 確認 紙くず  
環境省令 環境大臣 監査役 感染性 感染性一般廃棄物 監督者 管理 管理者  
期間 期限 技術改良 基準 基礎 許可 緊急 区域 空気清浄機 くず鉄  
区長 区分 経営的基盤 計画段階 継続 契約書 経理的基準 経理的基礎 血液  
健康 建造物 建築物 考案 項目 古紙 個人 古銅 ごみ容器 最終処分場  
再商品化 再商品化施設 作業計画 作業行程 作業効率 作業場所 妨げ 時間  
敷地内 事業 支障 支障の解消 支障の改善 支障の除去 施設 持続 質  
指定取引場所 指定引取場所 従業員 収集量 手術 種類 浄化槽 条件 状態  
承認 除去 食品循環資源 食品リサイクル法 助産所 処理 処理(収集)量  
処理状況 資料 振動 水銀 生活環境 性状 清掃 製造 清掃協議会 政令  
責任者 セパレート 繊維くず 騒音 走行距離 速度 代表者 地区 中間集積所  
中間処理施設 帳簿書類 帳簿別 積替え 的確 適切 適度 電気 電気乾燥機  
電気炊飯器 電気掃除機 電気冷蔵庫 電気冷凍庫 当該地区 当該変更内容 毒性  
特定家庭用機器廃棄物 土地 内容 認可 能力 廃酸 廃掃法 破棄 爆発性  
場所 発生の防止 発生の抑制 罰則 範囲 引き出し 病院 病理 物件  
プラスチック 古繊維 古鉄 古布 ふん尿 変化 変更 報告 放射性物質  
法人 保管 保健所 保護 未遂 無償 燃え殻 持込承認申請 有償 容器 予備  
リサイクル 量

分野1【問1】

廃掃法で定める廃棄物の定義の内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

「廃棄物」とは、ごみ、粗大ごみ、 (ア) 、汚泥、 (イ) 、廃油、 (ウ) 、廃アルカリ、動物の死体その他の (エ) 又は不要物であって、固形状又は液状のもの ( (オ) 及びこれによって汚染された物を除く。)をいう。

分野1【問2】

許可対象廃棄物の種類の内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

感染性一般廃棄物及びこれに準じて処理することが適当と認められる事業系一般廃棄物の例としては、「 (ア) 等により排出される (イ) 廃棄物」、「 (ウ) 等が付着した (エ) 、 (オ) 」等がある。

分野1【問3】

特別管理廃棄物の内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

特別管理廃棄物とは (ア)  (イ)  (ウ) その他の人の (エ) 又は (オ) に係る被害を生ずるおそれがある性状を有する廃棄物をいう。

分野1【問4】

一般廃棄物処理業の許可制度の内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

専ら再生利用の目的となる廃棄物 [ (ア)  (イ) ( (ウ) 等を含む。)  (エ) 類、 (オ) ] : 昭和46年10月16日 環整43号厚生省環境衛生局長通知] のみの収集若しくは運搬又は処分を業として行う場合は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要はない。

分野1【問5】

廃掃法で定められた産業廃棄物と一般廃棄物の区分に関する下記の選択肢1～5の記述のうち、誤っているものを選びなさい。

1. タイヤ工場から排出される天然ゴムくずは、産業廃棄物と区分される。
2. 電力機器の材料として用いられ排出された絶縁油は、産業廃棄物と区分される。
3. 病院から排出されるカルテ等の紙くずは、産業廃棄物と区分される。
4. 小学校から排出されるハンダかすは、産業廃棄物と区分される。
5. 工務店が民家を改築する際に排出されたタイルは、産業廃棄物と区分される。

分野1【問6】

廃掃法及び政令で定められた産業廃棄物と一般廃棄物の区分に関する下記の選択肢1～5の記述のうち、誤っているものを選びなさい。

1. 工作物の除去に伴い排出された紙くずは、産業廃棄物となる。
2. すべての事業活動に伴い排出されたポリ塩化ビフェニルが染み込んだ木くずは、産業廃棄物となる。
3. 畜産農家から排出された牛のふん尿に関しては、一般廃棄物と区分される。
4. 畜産農家から排出された牛の死体に関しては、産業廃棄物と区分される。
5. 貨物の運搬等に使用されたパレットへの貨物の積付けのために使用した梱包用の木材は、産業廃棄物と区分される。

分野1【問7】

一般廃棄物処理業の許可制度に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 国がその業務として、一般廃棄物の収集若しくは運搬又は処分を行う場合は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要はない。
- B. 廃パーソナルコンピュータの再生利用を行い、又は行おうとする者が環境大臣の認定を受けて、当該認定に係る一般廃棄物の当該認定に係る収集若しくは運搬又は処分を業として行う場合は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要はない。
- C. 造園業者が自ら剪定した木くずを運搬する場合は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要がある。
- D. 廃プラスチック類の広域的な処理を行い、又は行おうとする者が環境大臣の認定を受けて、当該認定に係る一般廃棄物の当該認定に係る収集若しくは運搬又は処分を業として行う場合は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要はない。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない

分野1【問8】

一般廃棄物処理業の許可制度に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 廃消火器の広域的な処理を行い、又は行おうとする者が環境大臣の認定を受けて、当該認定に係る一般廃棄物の当該認定に係る収集若しくは運搬又は処分を業として行う場合は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要はない。
- B. 廃印刷機の再生利用を行い、又は行おうとする者が環境大臣の認定を受けて、当該認定に係る一般廃棄物の当該認定に係る収集若しくは運搬又は処分を業として行う場合は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要はない。
- C. 廃火薬類の広域的な処理を行い、又は行おうとする者が環境大臣の認定を受けて、当該認定に係る一般廃棄物の当該認定に係る収集若しくは運搬又は処分を業として行う場合は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要がある。
- D. 廃二輪自動車の広域的な処理を行い、又は行おうとする者が環境大臣の認定を受けて、当該認定に係る一般廃棄物の当該認定に係る収集若しくは運搬又は処分を業として行う場合は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要がある。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない

分野1【問9】

一般廃棄物処理業の許可制度に関する下記の選択肢1～5の記述のうち、誤っているものを選びなさい。

1. 特定家庭用機器、スプリングマットレス、自動車用タイヤ又は自動車用鉛蓄電池の販売を業として行う者が、当該業を行う区域において、その物品又はその物品と同種のものが一般廃棄物となったものを適正に収集又は運搬する場合は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要はない。
2. 再生利用されることが確実であると市町村長が認めた一般廃棄物のみの収集若しくは運搬又は処分を業として行う者は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要はない。
3. 廃密閉型蓄電池の広域的な処理を行い、又は行おうとする者が環境大臣の認定を受けて、当該認定に係る一般廃棄物の当該認定に係る収集若しくは運搬又は処分を業として行う場合は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要はない。
4. 鉄を含む廃ゴムタイヤの再生利用を行い、又は行おうとする者が環境大臣の認定を受けて、当該認定に係る一般廃棄物の当該認定に係る収集若しくは運搬又は処分を業として行う場合は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要はない。
5. 市町村の委託を受けて、一般廃棄物の収集若しくは運搬又は処分を業として行う場合は、一般廃棄物処理業の許可を受ける必要はない。

分野1【問10】

特定家庭用機器廃棄物の内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

特定家庭用機器廃棄物とは、次の機械器具が廃棄物となったものをいう。

- ①ユニット形エアコンディショナー（ウインド形エアコンディショナー又は室内ユニットが壁掛け形若しくは床置き形である（ア）形エアコンディショナーに限る。）
- ②ブラウン管式テレビジョン受信機、液晶式テレビジョン受信機（電源として一次電池又は蓄電池を使用しないものに限り、（イ）に組み込むことができるように設計したものを除く。）及びプラズマ式テレビジョン受信機
- ③（ウ）及び（エ）
- ④電気洗濯機及び（オ）

分野2【問11】

一般廃棄物収集運搬業の許可基準の内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

申請者の能力に係る基準として、一般廃棄物の収集又は運搬を (ア) に、かつ、 (イ) して行うに足りる (ウ) を有することがあげられる。また申請者が (エ) である場合には、当該申請者（許可の更新を申請する場合にあっては、政令第4条の7に定める使用人を含む）が更新の申請をする場合は、 (オ) が別に定める講習会を修了していることが必要である。

分野2【問12】

廃掃法、環境省令、規則、東京二十三区清掃協議会一般廃棄物処理業許可取扱要綱で定められている一般廃棄物収集運搬業の許可基準の内容に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 各区による一般廃棄物の収集又は運搬が困難であること。
- B. 普通ごみを取り扱う稼働運搬車を2台以上保有する場合は、収集方法が指定されているため専用の運搬車を必要とする場合に限り、特別区の区域内において稼働運搬車1台当たりの月平均稼働日数が20日以上であり、かつ稼働運搬車1台当たりの月平均運搬量が20トン以上見込まれること。
- C. その申請の内容が業を行おうとする区で定める一般廃棄物処理計画に適合するものであること。
- D. 継続的な作業場所は、建物を単位とすること。ただし、建物以外の道路、公園等で作業場所を特定することが困難であると認められる場合は、区域を単位とすること。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない



分野2【問13】

政令に定められている一般廃棄物処理基準の内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

- ① 収集若しくは運搬又は処分は、次のように行うこと。
- ア 一般廃棄物が飛散し、及び流出しないようにすること。
  - イ 収集若しくは運搬又は処分に伴う (ア)、 (イ)又は (ウ)によって (エ)の保全上 (オ)が生じないように必要な措置を講ずること。
- ② 一般廃棄物の収集若しくは運搬又は処分のための施設を設置する場合には、 (エ)の保全上 (オ)を生ずるおそれのないように必要な措置を講ずること。

分野2【問14】

環境省令で定める積替えのための保管の場所に係る掲示板の基準の内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

掲示板は、縦及び横それぞれ (ア)センチメートル以上であり、かつ、次に掲げる事項を表示したものでなければならない。

- ア 保管する一般廃棄物の (イ)
- イ 保管の場所の (ウ)の氏名又は名称及び連絡先
- ウ  (エ)において一般廃棄物を (オ)を用いずに保管する場合にあっては、施行規則第1条の6に規定する高さのうち最高のもの

分野2【問15】

特別管理一般廃棄物に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. ウイルス性肝炎（C型）の患者が使用した紙おむつは、感染性廃棄物である。
- B. 一般廃棄物処理施設からのばいじん（集じん施設で集められたものを除く。）は、特別管理一般廃棄物である。
- C. ダイオキシン類対策特別措置法廃棄物焼却炉の廃棄物で、ダイオキシン類含有量基準（3ng/g）を超える燃え殻は、特別管理一般廃棄物である。
- D. 感染性一般廃棄物とは、医療関係機関等から発生する廃棄物であり、「形状」、「排出量」、「感染症の種類」の3つの観点から判断し、これに該当する廃棄物は、特別管理一般廃棄物となる。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない

分野2【問16】

特別管理一般廃棄物の処理基準に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 特別管理一般廃棄物がその他の物と混合するおそれのないように、他の物と区分して収集し、又は運搬すること。ただし、人の健康の保持又は生活環境の保全上の支障を生じないものとして環境省令で定める場合は、この限りでない。
- B. 運搬車及び運搬容器は、特別管理一般廃棄物が飛散し、及び流出し、並びに悪臭が漏れるおそれのないものであること。
- C. 感染性一般廃棄物を収納する運搬容器は、密閉できることその他の環境省令で定める構造を有するものであること。
- D. 収集又は運搬を行う者は、その収集又は運搬に係る特別管理一般廃棄物の種類その他の環境省令で定める事項を文書に記載し、及び当該文書を携帯すること。ただし、特別管理一般廃棄物を収納した運搬容器に当該事項が表示されている場合は、この限りでない。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない

分野2【問17】

特別区における一般廃棄物処理業の遵守事項に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 専ら再生利用の目的となる一般廃棄物である古紙又は古繊維を運搬車で収集運搬する場合は、他の一般廃棄物と混ざらないようにし、運搬先は特別区の区域内に限ること。
- B. 運搬車で、びん、缶等の再生利用品を運搬しないこと。
- C. 汚水タンク内の汚水は、特別区の区域内の施設以外では排出しないこと。
- D. 廃棄物の取扱状況は、運搬車の運行日ごとに運転日報で管理すること。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない

分野2【問18】

政令第1条、第2条の4関係別表第一の4の項に定められている医療関係機関等の定義の内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

医療関係機関等とは、病院、診察所（（ア）、血液センター等はここに分類される。）、衛生検査所、介護老人保健施設、（イ）、飼育動物診療施設、国又は地方公共団体の試験研究機関（医学、歯学、薬学、獣医学に係るものに限る。）、大学及びその附属研究機関（医学、歯学、薬学、獣医学に係るものに限る。）、学術研究又は製品の（ウ）、（エ）、（オ）、発明に係る研究機関（医学、歯学、薬学、獣医学に係るものに限る。）をいう。

分野2【問19】

廃掃法、規則で定められた一般廃棄物収集運搬業の欠格条項に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 申請者が禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から3年を経過した者は欠格条項に該当しない。
  - B. 申請者がその業務に関し不正又は不誠実な行為をするおそれがあると認めるに足りる相当の理由がある者である場合は、欠格条項に該当する。
  - C. 申請者が成年被後見人若しくは被保佐人又は破産者で復権を得ないものである場合は、欠格条項に該当する。
  - D. 申請者が廃掃法違反で罰金刑に処せられ、4年前にその支払いを終えた場合は、欠格条項に該当しない。
- 1. 1つ
  - 2. 2つ
  - 3. 3つ
  - 4. 4つ
  - 5. 誤った記述はない

分野2【問20】

一般廃棄物収集運搬車が事故・故障した時の対応に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 路上に汚水を飛散させた場合の報告先は、本社が所在する区である。
  - B. 収集運搬車で人身事故を起こした場合は、事故発生現場の区に報告する必要がある。
  - C. 収集運搬車で事故を起こし道路に廃棄物を飛散させた場合は、飛散させた場所の区に報告する。
  - D. 収集運搬車の事故・故障の際の区への報告事項としては、「許可番号及び業者名」、「車両ナンバー」、「発生日時及び発生場所」、「事故・故障等の内容」があり、事故・故障に伴って廃棄物の保管・積替えを行う場合には、その住所と予定期間も報告する。
- 1. 1つ
  - 2. 2つ
  - 3. 3つ
  - 4. 4つ
  - 5. 誤った記述はない

分野2【問21】

一般廃棄物収集運搬業の廃棄物の保管等に関する遵守事項に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 一般廃棄物の保管・積替えを行う場合は、許可又は承認のない施設で行ってはならない。
- B. 施設の設置、土地利用規制及び設備等について手続きが必要な関係法令の例としては、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例がある。
- C. 一般廃棄物の保管・積替えの許可を受けるには、騒音及び悪臭の発散を防止するための措置等が講じられた、密閉状態を確保することのできる施設が必要である。
- D. 一般廃棄物の保管・積替えを行う場合は、処理施設の受け入れが可能になり次第、施設から速やかに搬出すること。また、清掃一組処理施設へ搬入可能な日には使用してはならない。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない

分野2【問22】

特別区における一般廃棄物収集運搬業の許可基準に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 一般廃棄物収集運搬業者が事業系一般廃棄物を排出する事業者から委託を受けて、当該一般廃棄物を6月以上にわたり月1回以上収集する特定の場所のことを「継続的な作業場所」という。
- B. 自動排出機能は、区長の指定する処理施設を運搬先にする車両には必要である。
- C. 稼働運搬車の車両総重量は、20トン以下でなければならない。
- D. 申請者の使用人であり、支店の代表者であれば「政令で定める使用人」に該当する。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない

分野2【問23】

特定家庭用機器廃棄物を収集運搬する場合の取り扱いの内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

特定家庭用機器廃棄物を収集運搬する場合は、 (ア) 等の  (イ) にならないような方法で行い、その運搬先は  (ウ) ・  (エ) 等又は  (オ) である必要がある。

分野2【問24】

一般廃棄物の処理料金に関する内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

通常の収集若しくは運搬又は処分以外に、 (ア) の  (イ) での  (ウ) 、廃棄物の  (エ) 、ごみ容器の貸与、選別作業等の特別な業務を行う場合には、その対価は処理料金には含まれない。特別な業務を行う場合には、排出事業者との  (オ) に収集若しくは運搬又は処分の処理料金とは別に特別な業務に対する料金を明記する。

## 分野2【問25】

一般廃棄物の処理料金に関する内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

「 (ア) 等から排出される廃棄物のうち (イ)」、 (ウ) 及び (エ) で規定する (オ) は、廃掃法以外の別の法令に処理料金の例外規定が定められていることや、区で処理を行っていないために、条例で手数料を定めていないなどの理由から、廃掃法による処理料金の制限は適用されない。

## 分野3【問26】

人格を変更した場合の取扱いに関する下記のA～Eの記述それぞれについて、正しければ○、誤っていれば×を解答欄に記入しなさい。

- A. 処理業の許可を受けている会社が新たに会社を設立した場合は、同法人格とみなされるため、新たに処理業の許可を取得する必要はない。
- B. 処理業の許可を受けている有限会社が株式会社に組織変更した場合は、従前と全く同内容の処理業を行う場合に限り、新たに処理業の許可を取得する必要はない。
- C. 処理業の許可を受けている株式会社（甲）が、許可を持たない株式会社（乙）と合併し、設立された新会社（丙）が（甲）と全く同内容の処理業を行おうとする場合で、（丙）が（甲）（乙）の消滅を伴う合併の場合は、（甲）は、業の廃止届を行う必要がある。
- D. 処理業の許可を受けている株式会社（甲）が、許可を持たない株式会社（乙）と合併し、設立された新会社（丙）が（甲）と全く同内容の処理業を行おうとする場合で、（丙）が（乙）の消滅を伴う（甲）の吸収合併として成立した場合は、（甲）は法人名称の変更届を行う必要はない。
- E. 処理業の許可を受けている株式会社（甲）が、許可を持たない株式会社（乙）と合併し、設立された新会社（丙）が（甲）と全く同内容の処理業を行おうとする場合で、（丙）が（甲）の消滅を伴う（乙）の吸収合併として成立した場合は、（甲）は業の廃止届を行う必要がある。

分野3【問27】

一般廃棄物収集運搬業の新規許可申請の方法等に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 許可申請の方法の確認及び審査のために、立入検査及び書類審査が行われる。
- B. 2年以上継続して収集運搬業を営む場合は、2年ごとに更新許可の申請をする。
- C. 普通ごみを取り扱う場合は、一般廃棄物処理委託証明書を清掃協議会の窓口提出する。
- D. 12月に申請が受理された場合の許可日は、2月1日になる。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない

分野3【問28】

一般廃棄物収集運搬業の更新許可申請に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 法人の場合の更新講習会の受講対象者は、代表者又は役員（監査役及び監事を含む。）もしくは政令で定める使用人となる。
- B. 更新許可申請手数料は、1区につき15,000円である。
- C. 「普通ごみ」の許可を更新する場合には、継続的な作業場所を2か所以上有していないとならない。
- D. 更新許可申請に必要な書類は、許可期間が満了する日の1か月前までに提出する。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない



### 分野3【問29】

一般廃棄物収集運搬業の更新許可申請に関する下記のA～Eの記述それぞれについて、正しければ○、誤っていれば×を解答欄に記入しなさい。

- A. 許可申請書は、提出用と申請者控用を作成し提出する必要があるが、申請者控用については添付書類を省略することができる。
- B. 許可申請書に「主たる事務所以外の事務所、事業場」を記載する場合は、荷卸しのみを除く収集・運搬に係る事務所、事業場を記載する必要がある。
- C. 登記事項証明書を添付書類として提出する時は、必ず申請前2か月以内に発行された原本を使用する。
- D. 許可申請書に「車庫、洗車場」を記載する際は、許可車両が主に使用する車庫・洗車場を記載する必要がある。
- E. 許可申請書の手数料の支払いは、清掃協議会より送付される納付書で、申請書を提出する当日に金融機関で納付する必要がある。

### 分野3【問30】

一般廃棄物収集運搬業の許可申請に係る添付書類に関する下記のA～Eの記述それぞれについて、正しければ○、誤っていれば×を解答欄に記入しなさい。

- A. 更新許可申請に限り、印鑑証明書は個人及び法人を問わず省略することができる。
- B. 従業員名簿には、役員を除く特別区一般廃棄物処理業に従事する者全員を記載する必要がある。
- C. 所得税納税証明書を添付する場合は、3か月以内に発行された前年分の原本に限り有効である。
- D. 法人で欠格条項に該当しない者である旨の誓約書を提出する場合は、監査役を除く役員全員を必ず記入する必要がある。
- E. 区ごとの許可期間を合わせるために許可期限を短縮する場合は、「許可期限の短縮に係る申出書兼誓約書」を添付する必要がある。

### 分野3【問31】

一般廃棄物収集運搬業の変更許可申請に関する内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

「取り扱う一般廃棄物の (ア)」の増加や「事業の (イ)」の変更等、事業の (ウ)を変更しようとするときは、事前に変更許可申請等を行い、 (エ)に係る許可を受ける必要があり、これらの申請の窓口は清掃協議会である。なお、新規許可申請の場合と同様、収集運搬業における「取り扱う一般廃棄物の (ア)」に関して (オ)の増加は、現在許可していない。

### 分野3【問32】

一般廃棄物収集運搬業の変更許可申請の添付書類に関する下記のA～Eの記述それぞれについて、正しければ○、誤っていれば×を解答欄に記入しなさい。

- A. 新たに「普通ごみ」を取り扱う場合は、一般廃棄物処理委託証明書を添付する必要がある。
- B. 一般廃棄物収集運搬業の変更許可申請を行う場合は、変更許可申請書が必要である。
- C. 事業の区分を「運搬」から「収集・運搬」に変更しようとするときは、排出事業者との一般廃棄物処理委託契約締結後、速やかに契約書の写しを清掃協議会へ提出する必要がある。
- D. 新たに「廃家電」を取り扱う場合は、特定家庭用機器廃棄物の収集・運搬にかかる作業計画書を添付する必要がある。
- E. 事業の区分を「保管・積替えを除く。」から「保管・積替えを含む。」に変更しようとするときは、保管・積替施設の土地及び建物の登記事項証明書の写し又は賃貸借契約書の写しを添付する必要がある。

### 分野3【問33】

一般廃棄物収集運搬業の変更承認申請に関する内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

変更承認申請を必要とする変更事項については、器材や設備等を整える前に、必ず清掃協議会に事前に相談する。特に (ア) に係る事項は、 (イ) を受けずに稼動することができないため、変更の (ウ) で相談するようにする。ただし、 (ア) の減少については、 (エ) に支障が生じない場合に限り相談は不要である。また、指定処理施設へ継続的に持ち込むための「 (オ)」の手続きとは異なるので、注意が必要である。

### 分野3【問34】

一般廃棄物収集運搬業の変更承認申請に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 変更承認事項が複数ある場合は、原則として変更事項ごとに申請する必要がある。
- B. 申請した事項が承認されるまでは、申請事項に係る事業を行うことはできない。
- C. 変更承認申請書は、提出用と申請者控用を作成し、清掃協議会へ提出する必要があるが、提出用、申請者控用ともに郵送での申請は受け付けないとしている。
- D. 施設、設備、運搬車等の写真を提出する場合は、申請前3か月以内に撮影されたものを提出する。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない

分野3【問35】

一般廃棄物収集運搬業の変更承認申請の添付書類に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 減車の変更承認申請の場合は、「許可表示を抹消した運搬車の写真」を提出する必要がある。
- B. 運搬先の減少の変更承認申請の場合は、原則として添付書類は不要である。
- C. 保管・積替えを行う施設の変更は、減少する場合の添付書類は、廃棄物の処理行程が変更になることが想定されるため、特定家庭用機器廃棄物の収集・運搬にかかる作業計画書の添付が必要になる場合がある。
- D. 器材一覧表は、変更前・変更後の運搬車等も含め、許可に係るすべての運搬車等を記入し、変更に関わる車両の備考欄に、その旨を記入する必要がある。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない

分野3【問36】

一般廃棄物収集運搬業の欠格要件に係る届出に関する下記の選択肢1～5の記述のうち、誤っているものを選びなさい。

- 1. 届出書に押印する印鑑は、印鑑証明書と同じものを使用する必要がある。
- 2. 欠格要件に係る届出は、郵送でも可能である。
- 3. 廃掃法第7条の2第4項、施行規則第2条の7に基づき、欠格要件に該当した場合は、2週間以内に清掃協議会に届け出なければならない。
- 4. 欠格要件に係る届出を行う場合は、事前に清掃協議会に連絡をする必要がある。
- 5. 欠格要件に係る届出書は、1部の届出で複数区分を同時に届出することはできない。

分野3【問37】

一般廃棄物収集運搬業の廃止届に関する下記のA～Eの記述それぞれについて、正しければ○、誤っていれば×を解答欄に記入しなさい。

- A. 廃掃法第7条の2第3項、施行規則第2条の6第2項に基づき、収集運搬業を廃止した場合は、2週間以内に清掃協議会に届け出なければならない。
- B. 当該区許可証を紛失した場合は、事前に再交付申請を行い、必ず添付書類として提出する必要がある。
- C. 運搬車から許可の表示を抹消した写真は、すべての許可区で業を行わなくなった場合のみ添付する必要がある。
- D. すべての区の収集運搬業の許可を許可期間満了時に更新しない場合は、収集運搬業の廃止届を提出する必要はないが、実績報告書などの廃止届に添付が必要な書類は、提出する必要がある。
- E. 収集運搬業の廃止届の添付書類は、1部だけ提出すればよい。

分野3【問38】

一般廃棄物収集運搬業の許可証に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 一般廃棄物収集運搬業の許可証再交付申請書は、1部の申請で複数区分を同時に申請することができる。
- B. 一般廃棄物収集運搬業の許可証再交付申請は、郵送による申請も可能である。
- C. 一般廃棄物収集運搬業の許可証再交付申請手数料は、1区につき5,000円である。
- D. 一般廃棄物収集運搬業の許可証は、原則として事務所又は事業所に備える必要がある。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない

分野3【問39】

一般廃棄物収集運搬業の運転日報に関する内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

運転日報は、運行日ごと、運搬車両ごとに (ア) を記載し、その運搬車の一日の (イ) や (ウ) 等が明らかになるように作成する。【収集日】【曜日】【天候】【会社名】【運転者】【出帰庫 (エ)】【出帰庫時 (オ)】等の基本項目も運転日報作成の上で重要な記録項目となっている。

分野3【問40】

一般廃棄物収集運搬業の作業台帳の作成に関する下記のA～Dの記述のうち、誤ったものがいくつあるか、選択肢1～5の中から選びなさい。

- A. 作業台帳は、運転日報を基に作業場所ごとに作成しなければならない。
- B. 作業台帳には、搬入先別処分量を記載する必要がある。
- C. 収集量及び処理料金は、同一の作業場所で複数の処理方法がある場合、作業台帳の別々の欄に記入しなければならない。
- D. 作業台帳には、再生利用品目処理量を記載する必要がある。

- 1. 1つ
- 2. 2つ
- 3. 3つ
- 4. 4つ
- 5. 誤った記述はない

分野4【問4 1】

立入検査に関する内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

立入検査の対象は、廃棄物の (ア) や施設の (イ) 等を把握するために必要な (ウ) その他の (エ) である。この際、廃棄物の性状等を調べるため、 (オ) で廃棄物又は廃棄物であることの疑いのある物の提供を求めることがある。

分野4【問4 2】

許可の取消し及び事業の停止命令に関する内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

一般廃棄物処理業者が (ア) に関与したとき、法第7条第1 1項の規定により (イ) に付した (ウ) に (エ) したとき、事業に使用する施設又は (オ) が (イ) の基準に適合しなくなったときは、区長は許可を取消し、又は期間を定めて事業の全部若しくは一部の停止を命ずることができる。

分野4【問43】

廃掃法第19条の4に定められた措置命令に関する内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

法令に定められた (ア) に適合しない収集、運搬又は処分により生活環境の保全上 (イ) が生じ、又は生じるおそれのある場合、区長は当該収集、運搬又は処分を行った者に対し、 (ウ) を定めてその (エ) 又は (オ) のために必要な措置を命ずることができる。

分野4【問44】

廃掃法で規定されている両罰規定に関する内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

一般廃棄物処理業者が (ア) の場合、 (イ) や (ウ) が違反行為を行ったときには、行為者が処罰されるほか、 (ア) に罰金が科せられることがある。また、一般廃棄物処理業者が (エ) の場合、 (ウ) が違反行為を行ったときには、行為者が処罰されるほか、当該処理業者 (エ) に罰金が科せられることがある。



分野4【問45】

廃掃法で規定されている、2年以下の懲役若しくは2百万円以下の罰金又はこの併科の罰則に該当する違反行為の内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

- ・一般廃棄物を (ア) の (イ) なく輸出する目的でその (ウ) をしたとき

分野4【問46】

廃掃法で規定されている、罰則に該当する違反行為に関する下記の選択肢1～5の記述のうち、誤っているものを選びなさい。

1. 事業停止命令に違反したときは、5年の懲役が科せられる場合がある。
2. みだりに廃棄物を捨てようとしたときは未遂であっても、1千万円の罰金が科せられる場合がある。
3. 一般廃棄物処理業の変更許可を受けず事業の範囲を変更したときは、3年の懲役が科せられる場合がある。
4. 改善命令に違反したときは、3百万円の罰金が科せられる場合がある。
5. 求められた報告をせず、又は虚偽の報告をしたときは、50万円の罰金が科せられる場合がある。

分野4【問47】

廃掃法で規定されている、罰則に該当する違反行為に関する下記の選択肢1～5の記述のうち、誤っているものを選びなさい。

1. 不正の手段により一般廃棄物処理業の許可を受けたときは、5年の懲役が科せられる場合がある。
2. 違法に廃棄物を焼却しようとしたときは未遂であっても、1千万円の罰金が科せられる場合がある。
3. みだりに廃棄物を捨てる目的で廃棄物の収集又は運搬をしたときは、5年の懲役が科せられる場合がある。
4. 立入検査を拒み、妨げ、又は忌避したときは、30万円の罰金が科せられる場合がある。
5. 他人に一般廃棄物の収集若しくは運搬を委託したときは、3年の懲役が科せられる場合がある。

分野4【問48】

廃掃法第7条の2第1項に対する違反の内容になるよう、に入る語句を1ページの共通語群から選び、解答欄に記入しなさい。

不正の手段により (ア) の (イ) を (ウ) する許可を受けたときは、 (エ) 年以下の懲役若しくは (オ) 万円以下の罰金又はこの併科が科せられる場合がある。

#### 分野4【問49】

廃掃法で規定されている、罰則に該当する違反行為に関する下記の選択肢1～5の記述のうち、誤っているものを選びなさい。

1. 措置命令に違反したときは、3年の懲役が科せられる場合がある。
2. 自己の名義をもって、他人に一般廃棄物の収集若しくは運搬を業として行わせたときは、5年の懲役が科せられる場合がある。
3. 廃掃法第7条の2第4項の規定による届出を行わなかったときは、50万円の罰金が科せられる場合がある。
4. 事業場に帳簿を5年間保存しなかったときは、30万円の罰金が科せられる場合がある。
5. 違法に廃棄物を焼却する目的で廃棄物の収集又は運搬をしたときは、1千万円の罰金が科せられる場合がある。

#### 分野4【問50】

廃掃法で規定されている、罰則に該当する違反行為に関する下記の選択肢1～5の記述のうち、誤っているものを選びなさい。

1. 許可を受けず事業の範囲を変更したときは、1千万円の罰金が科せられる場合がある。
2. 一般廃棄物処理業の諸事項の変更の届出を行わなかったときは、50万円の罰金が科せられる場合がある。
3. 無許可で一般廃棄物の収集若しくは運搬を行ったときは、5年の懲役が科せられる場合がある。
4. 措置命令に違反したときは、3百万円の罰金が科せられる場合がある。
5. 改善命令に違反したときは、3年の懲役が科せられる場合がある。

平成30年度 特別区一般廃棄物処理業能力認定試験 解答一覧表 (収集運搬業)

問1 (記述) ※(ア) (イ)(ウ) は順不 同。	(ア)	燃え殻
	(イ)	ふん尿
	(ウ)	廃酸
	(エ)	汚物
問2 (記述) ※(エ) (オ)は順 不同。	(ア)	手術
	(イ)	病理
	(ウ)	血液
	(エ)	紙くず
問3 (記述) ※(ア) (イ)(ウ) は順不 同。	(ア)	爆発性
	(イ)	毒性
	(ウ)	感染性
	(エ)	健康
問4 (記述) ※(ア) (オ)は順 不同。	(ア)	古紙
	(イ)	くず鉄
	(ウ)	古銅
	(エ)	空きびん
問5	3	
問6	3	
問7	3	
問8	3	
問9	2	
問10 (記述) ※(ウ) (エ)は順 不同。	(ア)	セパレート
	(イ)	建築物
	(ウ)	電気冷蔵庫
	(エ)	電気冷凍庫
問11 (記述)	(ア)	衣類乾燥機
	(イ)	的確
	(ウ)	継続
	(エ)	經理的基礎
問12	(イ)	個人
	(ウ)	区長

問12	1	
問13 (記述) ※(ア) (イ)(ウ) は順不 同。	(ア)	悪臭
	(イ)	騒音
	(ウ)	振動
	(エ)	生活環境
	(オ)	支障
問14 (記述)	(ア)	60
	(イ)	種類
	(ウ)	管理者
	(エ)	屋外
問15	3	
問16	5	
問17	1	
問18 (記述) ※(ウ) (エ)(オ) は順不 同。	(ア)	保健所
	(イ)	助産所
	(ウ)	製造
	(エ)	技術改良
	(オ)	考案
問19	2	
問20	1	
問21	5	
問22	1	
問23 (記述) ※(ウ) (エ)は順 不同。	(ア)	再商品化
	(イ)	妨げ
	(ウ)	指定引取場所
	(エ)	中間集積所
	(オ)	再商品化施設
問24 (記述)	(ア)	作業場所
	(イ)	敷地内
	(ウ)	清掃
	(エ)	引き出し
	(オ)	契約書
問25 (記述)	(ア)	医療関係機関
	(イ)	感染性一般廃棄物
	(ウ)	特定家庭用機器廃棄物
	(エ)	食品リサイクル法
問26	5	
問27	5	
問28 (記述)	(ア)	食品循環資源
	(イ)	食品循環資源
	(ウ)	食品循環資源
	(エ)	食品循環資源

問26 (正誤)	A	×
	B	○
	C	○
	D	×
	E	○
問27	1	
問28	3	
問29 (正誤)	A	○
	B	×
	C	×
	D	×
	E	×
問30 (正誤)	A	○
	B	×
	C	○
	D	×
	E	○
問31 (記述)	(ア)	種類
	(イ)	区分
	(ウ)	範囲
	(エ)	当該変更内容
	(オ)	汚てい
問32 (正誤)	A	○
	B	○
	C	○
	D	○
	E	×
問33 (記述)	(ア)	運搬車
	(イ)	承認
	(ウ)	計画段階
	(エ)	作業計画
	(オ)	持込承認申請
問34	1	
問35	5	
問36	5	
問37 (正誤)	A	×
	B	○
	C	○
	D	○
	E	○

問38	2	
問39 (記述) ※(イ) (ウ)は順 不同。	(ア)	各区規則規定項目
	(イ)	作業行程
	(ウ)	処理(収集)量
	(エ)	時間
	(オ)	走行距離
問40	5	
問41 (記述)	(ア)	処理状況
	(イ)	維持管理状況
	(ウ)	帳簿書類
	(エ)	物件
	(オ)	無償
問42 (記述)	(ア)	違反行為
	(イ)	許可
	(ウ)	条件
	(エ)	違反
	(オ)	能力
問43 (記述)	(ア)	基準
	(イ)	支障
	(ウ)	期限
	(エ)	支障の除去
	(オ)	発生の防止
問44 (記述)	(ア)	法人
	(イ)	代表者
	(ウ)	従業員
	(エ)	個人
問45 (記述)	(ア)	環境大臣
	(イ)	確認
	(ウ)	予備
問46	5	
問47	3	
問48 (記述)	(ア)	事業
	(イ)	範囲
	(ウ)	変更
	(エ)	5
問49	5	
問50	2	